

音楽に人生をかける演奏家が集結。今始まる、新しい山陰の弦楽文化が...

SAN-IN

第3回 山陰弦楽アンサンブル
STRING ENSEMBLE

Serenata Nr.13 <Eine kleine Nachtmusik> K.525 / W.A.Mozart
セレナーデ第13番 ト長調「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」K.525 / W.A. モーツァルト

Suite <Fra Holbergs tid> Op.40 / E.Grieg
組曲「ホルベアの時代から (ホルベルク組曲)」Op.40 / E. グリーグ

Serenáda Op.22 / A.Dvořák
弦楽セレナーデ ホ長調 Op.22 / A. ドヴォルザーク

2018.4.21 (土) 開演 15:00 開場 14:00

松江市総合文化センター プラバホール

〒690-0017 松江市西津田6-5-44 TEL:0852-27-6000

○駐車場は、北、南(21台)、西(33台)、東(63台)、
その他、松江生協病院の有料駐車場もご利用頂けます。
*近隣店舗の駐車場のご利用は固くお断り致します。

全席自由

前売り 一般 ¥3,000

(当日券 ¥3,500)

学生 ¥1,500

(学生当日券 ¥2,000)

プレイガイド先：プラバホール
島根県民会館/タカキ楽器/今井
書店グループセンター店スタジオ
ワンダー/米子市文化ホール/倉吉
未来中心/三朝バイオリン美術館

■ チケット予約・お問い合わせ

三朝バイオリン美術館

〒682-0123 鳥取県東伯郡三朝町三朝 199-1

TEL:0858-43-3111 FAX:0858-43-3133

開館:10:00~18:00 休館日:火曜日

E-mail:misasamuseum@icloud.com

*未就学児は入場できませんが、親子室のご利用が可能ですのでご希望の方はお問い合わせ下さい。

主催：SAN-IN 弦楽アンサンブル実行委員会

後援：三朝町・倉吉市・鳥取市・米子市・境港市・松江市・松江市教育委員会・三朝温泉観光協会・三朝温泉旅館協同組合・BSS 山陰放送・TSK 山陰中央テレビ・日本海テレビ
中海テレビ放送・山陰中央新聞社・朝日新聞松江総局・山陰ケーブルビジョン・島根日日新聞・鳥取県文化振興財団

第3回目となるSAN-IN 弦楽アンサンブル公演開催となり島根と鳥取を代表する演奏家が集結。地元出身からの縁の繋がりがあり様々な演奏家と一緒に調和していく瞬間、それは聴衆と一体となり感動する時間を味わえる貴重なものだと思います。「音楽が豊かな町は人の心も豊かになる」という想いのもと、音楽に対して情熱をもって取り組む姿。こんな生き方もあるということをご覧いただきたいと思います。音楽には人生を変える力があり、とても素晴らしい世界です。この山陰に音楽が溢れることを夢見て、弦楽アンサンブルを大成功へと繋げてまいりたいと思います。皆様のご来場を演奏家・実行委員一同心よりお待ちしております。

SAN-IN 弦楽アンサンブル実行委員会 実行委員長 岡野壮人

Violin 1st



芦原 充 ASHIHARA MITSURU コンサートマスター

松江市出身。作陽音楽大学を卒業する。特待生として在籍し、読売新人演奏会に出演する。現在は関西を拠点に、ソロリサイタルの開催、コンチェルトのソリストの他、関西室内楽協会メンバーとして、多数の室内楽演奏に携わるなど、その演奏活動は多岐にわたっている。出雲芸術アカデミー音楽院、また島根大学教育学部において後進の指導にも力を注いでいる。今岡康代、永見信久、香西理子、漆原朝子の各氏に師事する。

桑本 ゆうき KUWAMOTO YUKI



倉吉市出身。作陽高校音楽科を経て、作陽大学音楽学部音楽学科ヴァイオリン専攻卒業。これまでに故 中島義輝、山田衛生、守屋美枝子の各氏に師事。倉吉市を中心に幅広いジャンルで演奏活動を行う。現在、倉吉ジュニアオーケストラ、自宅音楽教室にて後進の指導にあたる。倉吉室内楽団コンサートミストレス。

時本 さなえ TOKIMOTO SANAE



大阪教育大学芸術専攻音楽コース、同大学院芸術文化専攻音楽表現コース、ハンガリー国立リスト音楽院で研鑽を積む。帰国後も度々渡欧し、S.ケイケン氏らの元でバロックヴァイオリンの教えを受ける。2016年にはスペインTuiの大聖堂にてソロリサイタルを開き好評を得た。第9回高槻音楽コンクール一般の部第2位。第12回大阪国際コンクールアーリーミュージック部門第3位。

三島文佳 MISHIMA FUMIKA



松江市出身。愛媛大学教育学部芸術文化課程(ヴァイオリン専攻)を卒業。今岡康代、三上徹、大野裕司の各氏に師事。2011年から松江で3回のリサイタルを開催。2013年より山陰フィルハーモニー管弦楽団のゲストコンサートミストレスを務める。山陰フィルジュニアオーケストラ、しまねシンフォニー管弦楽団の指導に携わるほか、ソロや室内楽、県内外のオーケストラにおいて幅広く演奏活動を行う。

湯浅 いづみ YUASA IDUMI



鳥取市出身。岡山県作陽高等学校音楽科に全学費免除の実績特待生として入学。愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。京都国際学生音楽フェスティバル2014に参加。第8回ベアテン音楽コンクール全国大会一般の部第1位受賞。第3回鳥取県クラシックアーティストオーディション優秀賞受賞。鳥取市にてソロリサイタルを開催する。また、鳥取市交響楽団とW.A.モーツァルト「ヴァイオリンとヴィオラのための協奏曲K.364」を共演し、好評を博す。

Viola



辺見 康孝 HEMMI YASUTAKA

ベルギーの現代音楽アンサンブルChamp d'Actionの元ヴァイオリン奏者。松村多喜代(ハープ)とのデュオX[iks]aイイクサでは新たな境地を開拓している。2012年には日本人としては初めてジョン・ケージの「フリー・エチュード」全32曲リサイタルを日本現代音楽協会主催で行い、話題となった。2004年にMegadisc(ベルギー)からリリースされたソロCD、数々のX[iks]aアルバムその他、多数のCD録音に参加。

池田 香 IKEDA KAORI



米子市出身。鳥取県立日野高校卒業後、大分県立芸術文化短期大学に入学。二年間内田博氏の元で学んだ後、同大学の専攻科に入学。在学中より、大分ジュニアオーケストラや別府市民オーケストラ他、大分県で様々な演奏会に出演するなど、演奏活動を行っている。

高梨 瑞紀 TAKANASHI MIZUKI



松江市出身。7歳よりヴィオラを始める。9歳から7年間、出雲芸術アカデミーに在籍。第5回いづみ音楽コンクール最優秀賞、第5回松江ブラバ音楽コンクール第1位及びコンクール大賞、第13回日本演奏家コンクール特別賞を受賞。2017年夏、アメリカでHigh Peaks Music Festivalに参加。これまでにヴィオラをヤン・フィッラー、井川晶子、大野かおる、川崎和憲の各氏に師事。東京芸術大学附属音楽高校を経て、現在同大学4年在学中。

棚橋 恭子 TANAHASHI KYOKO



鳥取市出身。4歳よりヴァイオリンを始め、18歳でヴィオラに転向。愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。サイトウ・キネンフェスティバル「若い人のための室内楽勉強会」出演。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、オーケストラプロジェクト出演。2010年、鳥取県クラシック・アーティストオーディションにて優秀賞受賞。以後毎年、日本を代表する音楽家を国内外から鳥取に引き、自主企画のコンサートを開催。2016年~2017年にかけドイツに短期留学。

Violin 2nd

AOYAMA TOMONAGA 青山 朋永



京都市立芸術大学卒業、同大学院修士課程修了。卒業と同時に広島交響楽団に入団し、2011年より同楽団2nd Violin特別契約首席奏者に就任する。2016年3月で同楽団を退団し、現在はオーケストラの客演首席奏者や、ソロ、室内楽等を中心に活動している。エリザベト音楽大学非常勤講師。

TAKAHASHI MIHO 高橋 美穂



松江市出身。島根大学教育学部特音課程卒業、同大学教育専攻科修了。西上史子、永見信久、知念辰朗の各氏に師事。現在、島根大学教育学部嘱託講師、ラメールヴァイオリン教室講師、出雲芸術アカデミー音楽院専任講師として後進の指導にあたる。ソロ、室内楽、県内外のオーケストラにおいて演奏活動を行う。2017年には松江ブラバホールにてドイツ在住ピアニスト山中敬子氏とデュオリサイタルを開催した。出雲芸術協会音楽家会員。

NAGIRA MARINO 柳楽 穂乃



第16回KOBE国際音楽コンクール優秀賞受賞。「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」のオーディションに合格し3年間在籍。そのOB・OGで構成されたスーパーパストリングスコーペに所属。2016年、なかうみ交響楽団と共演。2017年、リサイタルを開催。これまでに、井川晶子、芦原充、玉井洋子、玉井菜採、豊嶋奏嗣、田村安祐美の各氏に師事する。京都市立芸術大学を経て、現在、同大学院音楽研究科修士課程器楽専攻1年在学中。

NAGASAKA TAKUMI 長坂 拓己



くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コース修了の後、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽院で研鑽を積む。これまでにヴァイオリンを加納佑春、芦原充、アナスタシア・チェヴォザリョワ、ケメルマン・ディアナ・トカレワ・ナデージュダ、森悠子、ファルバイ・アディッラの各氏に師事。現在岡山フィルハーモニー管弦楽団団員。第1回トナウ国際コンクールヴァイオリン部門第2位。

FUKUDA YUKO 福田 悠子



今岡康代、福本泰之、故 知念辰朗、高旗健次、芦原充の各氏に師事。島根大学教育学部生進学習課程芸術音楽コース卒業。現在、県内外のオーケストラで演奏する他、ソロやアンサンブル、日本舞踊や邦楽とのコラボレーションなどの演奏活動を行うほか、後進の指導にも力を注いでいる。出雲芸術アカデミー音楽院講師。出雲北陵中学・高等学校弦楽部講師。出雲芸術協会音楽家会員。

Cello

NOTSU SHINSUKE 野津 真亮



松江市出身。国立音楽大学卒業、併せてソリストコース修了。在学中、ソロ及び室内楽の各定期演奏会等、多数出演。同大学音楽研究所バハ演奏家材研究部門に参加。これまでにバイオリンを井川晶子、チェロを喜久里直、藤森亮一、鈴木秀美、弦楽四重奏を徳永二男、漆原啓子の各氏に師事。フィリップ・ミュルル氏のマスタークラスを修了。現在は室内楽、オーケストラ、ソロを中心に活動。

TAMAGUSHI NAOMI 玉串 直美



出雲市出身。在住。くらしき作陽大学(旧 作陽音楽大学)音楽学部音楽学科卒業。これまでにチェロを喜久里直、松下修也の各氏に師事。2008年にはヴァイオリン奏者の福田悠子氏とのデュオリサイタルを開催。2014年10月には千家国彦氏、典子氏結婚披露宴にて音楽演奏を務める。現在は、出雲市を拠点に県内外でオーケストラ、アンサンブル、ソロ等の活動を行っている。また、出雲芸術アカデミー音楽院専任講師として後進の指導にも力を注いでいる。

NADAO AYA 灘尾 彩



鳥取県米子市生まれ。9歳よりチェロをはじめ。洗足学園大学ソリストコース修了。札幌ジュニアチェロコンクールにて優秀賞。鳥取県管弦打楽器人材発掘オーディションにて県知事賞受賞。大阪センチュリー交響楽団、東京弦楽合奏団、ポーランド室内管弦楽団と共演。これまでにチェロを倉田澄子、山内俊輔、藤森亮一、木越洋、毛利伯郎、各氏に師事。トウキョウ・モーツァルト・プレーヤーズメンバー。

Contrabass

NAGASE MIKI 永瀬 未希



鳥根県雲南市出身。エリザベト音楽大学卒業。東京芸術大学音楽学部別科修了。これまでにコントラバスを斎藤賢一、山本修、永島義男の各氏に師事。2006年に山陰フィルハーモニー管弦楽団と2017年にSAN-IN弦楽アンサンブルとディタース・ドルフの協奏曲を協演。現在、山陰両県を中心にソロ、室内楽、オーケストラ等、幅広く演奏活動を行う傍ら後進の指導にもあたっている。出雲芸術アカデミー音楽院講師。